

2026年度 一般選抜（前期） 2月2日

情報【情報Ⅰ】

〈注意事項〉

- 1 解答はじめの合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙は折り曲げたり、汚したりしないでください。
- 3 問題は1ページから20ページまでです。
- 4 監督者の指示に従い、解答用紙に次の事項を記入し、マークしてください。
記入、マークするときは黒鉛筆（H、F、HBに限る）を使用し、誤ってマークした場合は消しゴムでていねいに消し、新たにマークし直してください。

①解答用紙の氏名・受験番号欄に「氏名」「受験番号」を記入し、受験番号マーク欄にマークしてください。

※記入例（受験番号「410324」：氏名「科学 大」の場合）

氏名	科学大					
受験番号	①	②	③	④	⑤	⑥
	4	1	0	3	2	4

受験番号 マーク欄	①	0	1	2	3	<input checked="" type="radio"/>	5	6	7	8	9
	②	0	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9
	③	<input checked="" type="radio"/>	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	④	0	1	2	<input checked="" type="radio"/>	4	5	6	7	8	9
	⑤	0	1	<input checked="" type="radio"/>	3	4	5	6	7	8	9
	⑥	0	1	2	3	<input checked="" type="radio"/>	5	6	7	8	9

②入試区分欄の「一般前期（2/2）」をマークしてください。

入試区分	<input type="radio"/> 一般前期 (2/1)	<input checked="" type="radio"/> 一般前期 (2/2)
教科	<input checked="" type="radio"/> 情報 05	

5 問題冊子は持ち帰ってください。

情報 I

問題 1

次の問い (1)～(6) に答えよ。

- (1) 情報セキュリティの 3 要素（機密性，完全性，可用性）に対する脅威と，3 要素を担保するための技術について表 1 にまとめた。表 1 の空欄 **ア** ～ **カ** に当てはまるのはどれか。最も適当なものを，後の解答群のうちから一つずつ選べ。（ただし，同じものを繰り返し選んでもよい。）

表 1

情報セキュリティの 3 要素	脅威	担保するための技術
機密性	ア	エ
完全性	イ	オ
可用性	ウ	カ

ア ～ **ウ** の解答群

- ① Web ページの改ざん
- ② SNS での誹謗中傷
- ③ 自然災害による急な停電
- ④ 熊出没のお知らせメールの送信
- ⑤ 通信内容の盗聴

エ ～ **カ** の解答群





- ① データ圧縮
- ② データベース
- ③ 暗号化
- ④ デジタル署名
- ⑤ 無停電電源装置

（問題 1 は次ページに続く。）

(2) 次の文章を読み、表 2 の空欄 ～ に当てはまる最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。)

クリエイティブ・コモンズ・ライセンス (CC ライセンス) とは、国際的非営利組織のクリエイティブ・コモンズが提供しているライセンスである。CC ライセンスには設定できる条件が表 2 に示す 4 種類あり、作者が必要に応じてそれらの条件を組み合わせて、作者の著作物に適用することができる。

表 2

マーク	内容
	<input type="text" value="キ"/>
	<input type="text" value="ク"/>
	<input type="text" value="ケ"/>
	<input type="text" value="コ"/>

[引用元] クリエイティブ・コモンズ・ジャパン (CCJP)

クリエイティブ・コモンズ・ライセンスとは、<https://creativecommons.jp/licenses/>

～ の解答群

- ① 元の作品を改変しないこと
- ② 作品を利用する前に必ず作者に許可を得ること
- ③ 改変した場合、元の作品と同じ組合せの CC ライセンスで公開すること
- ④ 作品の著作権を表示すること
- ⑤ 営利目的での利用をしないこと

(問題 1 は次ページに続く。)

- (3) 産業財産権と総称される 4 つの権利として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 意匠権, 実用新案権, 著作権, 特許権
- ② 意匠権, 実用新案権, 商標権, 特許権
- ③ 意匠権, 商標権, 著作権, 特許権
- ④ 実用新案権, 商標権, 著作権, 特許権

- (4) ブレーンストーミングの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

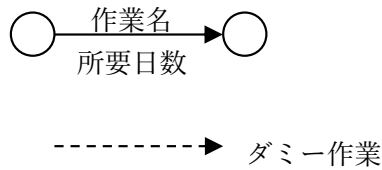
- ① 参加者が自由に口頭で意見を出し合い、他の人の意見を批判せずに多くのアイデアを集める方法
- ② 参加者がカードや紙にアイデアを書き、順番に回して他の人が意見を追加していく方法
- ③ 集めた情報を分類・整理し、図にまとめることで新しい発想を得る方法
- ④ 複数の選択肢を比較し、最も良い解決策を数値や基準に基づいて評価・選択する方法

(問題 1 は次ページに続く。)

(5) 次の文章の空欄 **ス** ・ **セ** に当てはまるのはどれか。最も適当なものを、後の解答群のうちから一つずつ選べ。(ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。)

PERT 図は、作業の順序や関連性を表した図である。【凡例】に示すように、作業の流れを矢印で表し、各作業の結合点を○で表す。矢印の上部に作業名を、下部に所要日数を記述する。また、破線の矢印は、始点の作業が完了して初めて終点の作業を開始できるという依存関係を示す、所要日数 0 の「ダミー作業」を表す。

【凡例】



この凡例を踏まえて、図 1 に示す作業 A～H を考える。各作業には所要日数が示されており、全体の作業完了までに要する日数を求めることができる。図 1 を分析すると、作業完了までに最短で **ス** 日かかる。ところが、作業 C を見直した結果、その所要日数を 15 日に短縮できることがわかった。このとき、作業全体の所要日数は **セ** 日に短縮できる。

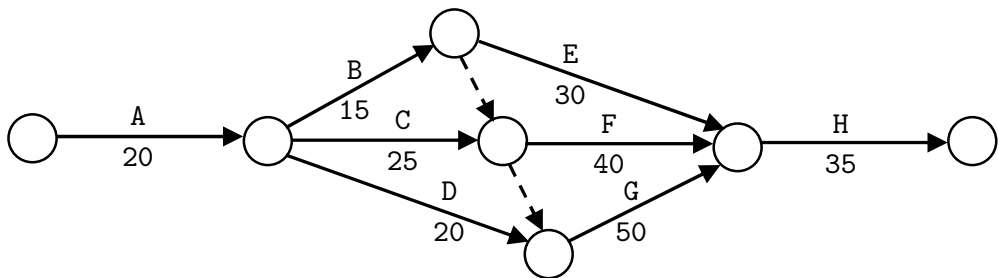


図 1

ス ・ セ の解答群									
①	95	②	100	③	105	④	110	⑤	115
⑥	120	⑦	125	⑧	130	⑨	135	⑩	140

(問題 1 は次ページに続く。)

- (6) 情報のデジタル化の説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 ソ

ソ の解答群

- ① アナログデータは連続的な値を持ち、デジタルデータは連続的でない値を持つ。音声をデジタル化する際は、サンプリング→量子化→符号化の順で処理を行う。
- ② サンプリング周波数が大きいほど音質は向上するが、人間の可聴域は 20Hz～20kHz であるため、音楽 CD では可聴域の最高周波数と同じ 20kHz でサンプリングしている。
- ③ 量子化ビット数を 8 ビットから 16 ビットに増やすと、表現できる音の強弱の段階が 256 段階から 512 段階に増加し、より滑らかな音質になる。
- ④ デジタルカメラで撮影した画像を非可逆圧縮して保存すると、データを展開した際に圧縮する前の状態に完全に戻ることができる。
- ⑤ 量子化誤差とは、サンプリング周波数が小さすぎることで発生する信号の劣化のことで、サンプリング周波数を大きくすることで解消できる。

(問題 1 はここまで。)

問題 2

次の文章を読み、後の問い (1)～(5) に答えよ。

現代社会におけるコミュニケーションは、単なる言葉のやりとりにとどまらず、文字、音声、画像、映像など多様な情報表現を通して行われている。とりわけ、デジタル技術の発展に伴い、情報の伝え方や受け取り方が大きく変化している。例えば、プレゼンテーションにおいては、話し手が自分の意図を正しく理解してもらうために、スライドや図表を効果的に用いることが重要である。ここで大切なのは、情報をただ詰め込むのではなく、相手にとって理解しやすく整理・設計するという ア の視点である。

この視点について考える際には、まず「受け手」の立場に立つことが欠かせない。受け手の持つ知識や経験の程度によって、同じ内容でも理解のされ方は大きく異なる。したがって、発信者は受け手がどのような状況で情報を受け取るのかを想定し、誤解を招かない表現を選ぶ必要がある。例えば、専門用語を多用すると専門家には理解しやすいが、一般の人には難解に感じられる可能性がある。そこで、場合によっては平易な言葉に置き換えたり、図解を加えたりする工夫が求められる。また、「可読性」・「視認性」・「一貫性」といった観点も重要である。可読性とは文字の大きさや行間、フォントなどが読みやすいかどうかを指す。視認性は、色の組合せや配置によって、情報が一目で識別できるかどうかに関わる。さらに、一貫性とは、資料全体の構成や表現が統一されているかどうかを意味する。これらの観点が欠けると、受け手は混乱し、情報の正しい理解が妨げられる可能性がある。

さらに、情報の伝達には「双方向性」も大きな意味を持つ。インターネットを活用したコミュニケーションでは、受け手が質問や意見を返すことで、発信者が情報を補足したり修正したりできる。これにより、より正確で納得感のある情報共有が実現する。したがって、発信者は自分の意図を一方的に押し付けるのではなく、相互作用を前提とした情報発信を心がけるべきである。このように、コミュニケーションと情報デザインの考え方は、プレゼンテーションやレポート作成だけでなく、日常生活の中で他者と円滑に意思疎通を図るためにも不可欠な力といえる。

(問題 2 は次ページに続く。)

- (1) 本文中の空欄 に入る語句として正しいものはどれか。最も適当なものを，次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 情報メディア
- ② 情報デザイン
- ③ 情報モラル
- ④ 情報システム
- ⑤ 情報バリアフリー

- (2) 下線部 受け手の持つ知識や経験の程度によって，同じ内容でも理解のされ方は大きく異なる とあるが，異なる理解をもたらす例として正しいものはどれか。最も適当なものを，次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 資料の余白を均等に整えてデザイン性を高めること
- ② 長い文章を改行せずに詰め込み，読みにくくしてしまうこと
- ③ 様々な参加者がいる説明会で専門的な統計用語を多用すること
- ④ フォントをすべて統一して一貫性を確保すること
- ⑤ 発表の最後に質疑応答の時間を設けること

(問題 2 は次ページに続く。)

- (3) 下線部「可読性」・「視認性」・「一貫性」に共通して求められる目的として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 ウ

ウ の解答群

- ① 発信者の個性を強調すること
- ② 専門家にしか理解できない情報を作ること
- ③ データをできるだけ短い符号で表現すること
- ④ 他人に模倣されない表現方法を確立すること
- ⑤ 受け手が情報を適切に理解できるようにすること

- (4) 下線部「双方向性」が不足している例として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 エ

エ の解答群

- ① 企業の公式サイトに商品カタログと取扱説明書を掲載し、利用者がそれを閲覧できるようにする。
- ② 講演の最後に質疑応答の時間を設けて、参加者の疑問に対して発表者がその場で回答する。
- ③ 利用者が自由に意見や感想を書き込める掲示板を用いて、利用者同士が情報を交換できるようにする。
- ④ 視聴者がリアルタイム投票に参加できる仕組みを導入し、その結果を発表内容に反映させる。
- ⑤ ユーザからの問い合わせに応じて、AI チャットボットが自動で回答を返す仕組みを提供する。

(問題 2 は次ページに続く。)

(5) 本文の内容として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ
選べ。 オ

オ の解答群

- ① 情報の正確性が最も重要であり、受け手の理解度よりも優先される。
- ② プレゼンテーションでは情報量を増やすことが最も重要である。
- ③ 情報発信は一方向である方が、受け手に効率よく情報が伝わる。
- ④ 情報デザインでは発信者の主観よりも受け手の理解を重視すべきである。
- ⑤ 情報の伝え方よりも使用するツールが情報デザインの良し悪しに大きく影響する。

(問題 2 はここまで。)

問題 3

次の問い (1)～(3) に答えよ。

- (1) 次の文章の空欄 ～ に当てはまるのはどれか。最も適当なものを、後の解答群のうちから一つ選べ。

データを送信する際、受信するデータに誤りが発生することがある。例えば、送信側で「001」を送っても、受信側で「101」となる場合がある。そこで、受信データに誤りがないかを確認するために、送信データのビット列に含まれる「1」の個数が偶数か奇数かを表す「確認用ビット」を追加して送信することにした。具体的には、次の手順で送信を行う。

1. 送信するデータを 10 進数から 2 進数に変換する。
2. 変換した 2 進数のビットを逆順に並べる。
3. 手順 2 で得られたビット列の 1 の個数が偶数であれば最後に 0 を、奇数であれば最後に 1 を追加する。例えば、手順 2 で得られたビット列が「1011」の場合、1 の個数は 3 個（奇数）なので、最後に 1 を追加し、「10111」が送信される。

この手順に従いデータを送信した結果、受信したデータの 1 の個数が偶数であれば誤りはないと判定され、奇数であれば誤りはあると判定される。10 進数の 35 を送信する場合、送信データは となる。また、受信データが「1000111011」の場合、1 の個数が 6 個（偶数）なので、誤りはないと判定され、元の 10 進数 を得る。この方法の特徴としては、

の解答群

① 0101011	② 1111000	③ 1101010
④ 0110011	⑤ 1100011	⑥ 1100101

(問題 3 は次ページに続く。)

イ の解答群

- ① 285 ② 369 ③ 440 ④ 566
⑤ 567 ⑥ 571 ⑦ 743 ⑧ 881

ウ の解答群

- ① 1ビットと2ビットの誤りであれば検出でき、どこに誤りがあるかも特定できる。
② 1ビットの誤りであれば検出でき、どこに誤りがあるかも特定できる。
③ 1ビットと2ビットの誤りであれば検出できるが、どこに誤りがあるかは特定できない。
④ 1ビットの誤りであれば検出できるが、どこに誤りがあるかは特定できない。

(問題 3 は次ページに続く。)

(2) アルゴリズムを表現する方法の一つにフローチャート（流れ図）がある。図 1 に示すフローチャートに従ってプログラムを実行したとき、変数 a と変数 b が表す値として正しいものはどれか。最も適当なものを、後の解答群から一つ選べ。ただし、x と y は正の整数とする。 エ

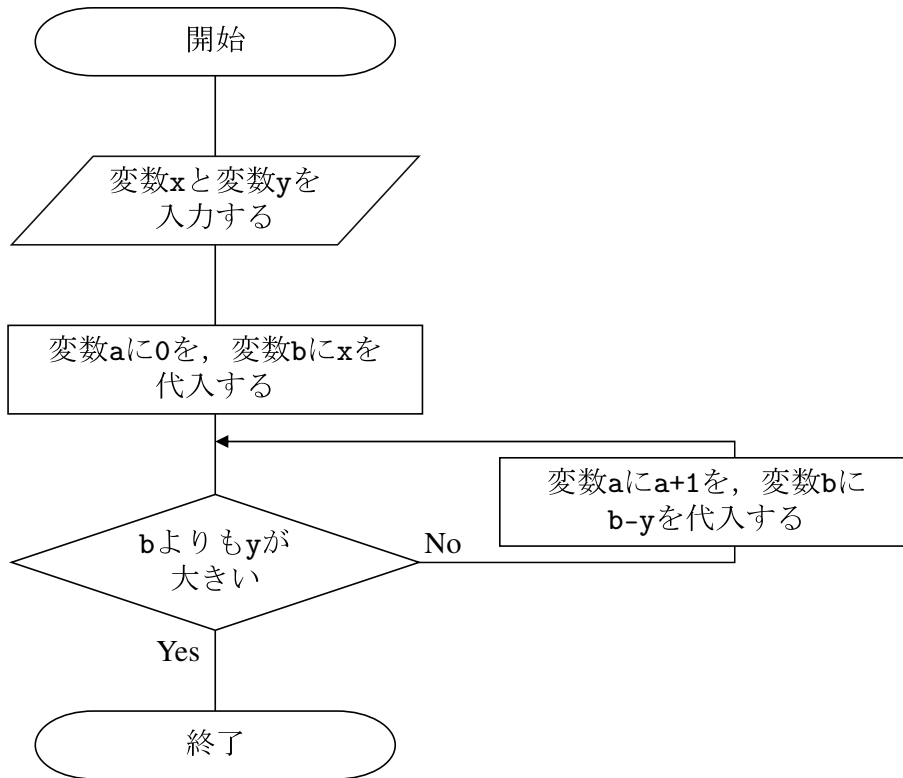


図 1

エ の解答群

	a の値	b の値
①	$x \div y$ の余り	$x \div y$ の商
②	$y \div x$ の余り	$y \div x$ の商
③	$x \div y$ の商	$x \div y$ の余り
④	$y \div x$ の商	$y \div x$ の余り

(問題 3 は次ページに続く。)

(3) 論理積回路 (AND 回路), 論理和回路 (OR 回路), 否定回路 (NOT 回路) の 3 つの回路を使って図 2 に示す論理回路を作成した。この回路の真理値表 (表 1) の空欄 **オ** ~ **ク** に当てはまる数字をマークせよ。

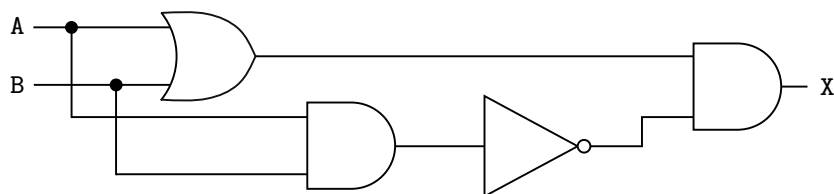


図 2

表 1
真理値表

A	B	X
0	0	オ
0	1	カ
1	0	キ
1	1	ク

(問題 3 はここまで。)

問題 4

表 1～表 3 に示す 3 つのデータベーステーブル（会員情報、商品情報、購買情報）に関する問題について、後の問い (1)～(9) に答えよ。

表 1

会員情報（主キー：会員 ID）

会員 ID	氏名	年齢	性別	出身地	入会日
M001	佐藤 太一	19	男	札幌	2024-04-12
M002	鈴木 花	21	女	東京	2024-06-03
M003	田中 陽介	34	男	大阪	2023-09-21
M004	高橋 美咲	27	女	名古屋	2022-11-05
M005	伊藤 誠	42	男	福岡	2021-08-15

表 2

商品情報（主キー：商品 ID）

商品 ID	商品名	単価	カテゴリ	人気度
P001	コーヒー豆	1200	飲料	高
P002	緑茶 ティーバッグ	900	飲料	中
P003	チョコレートバー	150	食品	高
P004	ノート	300	文具	中
P005	電気ケトル	3500	家電	低

（問題 4 は次ページに続く。）

表 3

購買情報 (主キー：購買 ID)

購買 ID	会員 ID	商品 ID	購買日	購入数量
K0001	M001	P003	2025-07-01	2
K0002	M002	P001	2025-07-02	1
K0003	M003	P005	2025-07-03	1
K0004	M004	P002	2025-07-05	2
K0005	M005	P004	2025-07-06	3
K0006	M001	P001	2025-07-08	1
K0007	M002	P003	2025-07-09	4
K0008	M003	P004	2025-07-10	2
K0009	M004	P005	2025-07-11	1
K0010	M005	P002	2025-07-12	1
K0011	M001	P004	2025-07-15	2
K0012	M002	P002	2025-07-16	2
K0013	M003	P001	2025-07-18	1
K0014	M004	P003	2025-07-20	2
K0015	M005	P005	2025-07-22	1
K0016	M001	P002	2025-07-25	1
K0017	M002	P005	2025-07-26	1
K0018	M003	P003	2025-07-28	3
K0019	M004	P004	2025-07-29	1
K0020	M001	P001	2025-07-30	2

(問題 4 は次ページに続く。)

情報 I

- (1) データベース管理システム (DBMS) に関する説明として**適当でないもの**はどれか。次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 利用者のアクセス権限を設定し、不正な操作を防ぐ仕組みを備えている。
- ② 重複したデータの登録や更新を防ぐことができる。
- ③ 非構造化データを集めて蓄積する方法として NoSQL という DBMS がある。
- ④ 同時に複数人がデータ更新するとデータ間に矛盾が発生することがある。
- ⑤ データを複数の 2 次元の表の組合せで定義するデータモデルをリレーショナル (関係) データベースと呼ぶ。

- (2) 尺度水準の分類について、テーブルの列と尺度水準の組み合わせとして正しいものはどれか。最も適当なものを、後の解答群のうちから一つ選べ。

- A : 会員情報テーブルの性別
- B : 会員情報テーブルの入会日
- C : 商品情報テーブルの単価
- D : 商品情報テーブルの人気度

の解答群

- ① A : 名義尺度 B : 比例尺度 C : 間隔尺度 D : 順序尺度
- ② A : 名義尺度 B : 間隔尺度 C : 順序尺度 D : 比例尺度
- ③ A : 順序尺度 B : 間隔尺度 C : 比例尺度 D : 名義尺度
- ④ A : 順序尺度 B : 比例尺度 C : 間隔尺度 D : 名義尺度
- ⑤ A : 名義尺度 B : 間隔尺度 C : 比例尺度 D : 順序尺度
- ⑥ A : 順序尺度 B : 間隔尺度 C : 名義尺度 D : 比例尺度

(問題 4 は次ページに続く。)

- (3) 佐藤 太一さんが 1 回で購入する金額の平均と中央値の組合せとして正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 ウ

ウ の解答群

① 平均値：900 中央値：1,080

② 平均値：1,000 中央値：1,000

③ 平均値：1,080 中央値：900

④ 平均値：1,080 中央値：1,200

⑤ 平均値：1,200 中央値：900

- (4) 新しい会員データを会員情報テーブルに追加する。次の解答群に示すデータの中で、登録エラーとなるデータはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

エ

エ の解答群

	会員 ID	氏名	年齢	性別	出身地	入会日
①	M009	山田 彩	23	男	仙台	2025-01-12
②	M002	松本 健	30	男	広島	2025-02-20
③	M007	佐藤 太一	19	男	東京	2024-06-03
④	M011	中村 美優	26		京都	2025-03-08
⑤	M006	John Smith	38	男	カリフォルニア	2025-04-15

(問題 4 は次ページに続く。)

情報 I

- (5) データベース内の情報を検索するときの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。 オ

オ の解答群

- ① 会員 ID ごとの購入回数を調べるためには、会員情報テーブルと購買情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ② 性別ごとの購買回数を調べるためには、会員情報テーブルと商品情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ③ 会員の年齢分布を調べるためには、会員情報テーブルと購買情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ④ 商品の人気度を検索するためには、購買情報テーブルと商品情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ⑤ 購買日ごとの売上合計を調べるためには、商品情報テーブルと購買情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ⑥ 商品のカテゴリごとの売上合計を調べるためには、商品情報テーブルと購買情報テーブルを組み合わせて検索する必要がある。
- ⑦ 商品のカテゴリごとの購入回数を調べるためには、購買情報テーブルだけで検索できる。

(問題 4 は次ページに続く。)

- (6) A 店から購買データを本店に、本店の公開鍵暗号で暗号化した電子メールで送信しようとしたところ、誤って本店と B 店の両方に送信した。公開鍵は、各店舗が自店舗を含めた全店舗（本店・A 店・B 店）の公開鍵をそれぞれ持ち、秘密鍵は各店舗が自店舗の秘密鍵のみを保持している。このときの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① 本店は自店舗の秘密鍵で復号できるが、B 店は自店舗の秘密鍵では復号できない。
- ② 本店は自店舗の公開鍵で復号できるが、B 店は自店舗の公開鍵では復号できない。
- ③ 本店と B 店はどちらも自分の秘密鍵で復号できる。
- ④ 本店と B 店はどちらも本店の公開鍵で復号できる。
- ⑤ 本店と B 店はどちらも A 店の公開鍵で復号できる。

- (7) A 店から購買データを本店に電子メールで送信する際に、購買データの正当性を保証するために電子署名を付与した。本店は A 店から受信したデータと署名を確認しようとしている。このときの説明として正しいものはどれか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。

の解答群

- ① A 店は本店の秘密鍵で署名を作成し、本店は自分の公開鍵でその署名を検証する。
- ② A 店は自分の公開鍵で署名を作成し、本店は A 店の秘密鍵でその署名を検証する。
- ③ A 店は本店の公開鍵で署名を作成し、本店は自分の秘密鍵でその署名を検証する。
- ④ A 店は自分の秘密鍵で署名を作成し、本店は A 店の公開鍵でその署名を検証する。

(問題 4 は次ページに続く。)

- (8) A 店から 25M バイトの購買データファイルを本店に電子メールで送信する。このデータを 8Mbps (メガビット毎秒) の通信速度で送信する場合にかかる時間はいくらか。最も適当なものを、次の解答群のうちから一つ選べ。ただし、データは圧縮せず、購買データファイル以外のデータ送信にかかる時間は考えないものとする。また、再送は考慮しないこととし、転送効率 \% は 50%、1M バイト = 10⁶ バイトとして計算せよ。 ク

ク の解答群			
① 3.125 秒	② 6.25 秒	③ 12.5 秒	④ 25 秒
⑤ 50 秒	⑥ 75 秒	⑦ 100 秒	⑧ 200 秒

- (9) 購買データファイルを電子メールでやり取りする際には、メール送信や受信のためにさまざまなプロトコルが使われる。次の解答群のうちから、メール受信に使われるプロトコルとして正しいものはどれか。適当なものを、次の解答群のうちから二つ選べ。 ケ ・ コ (ただし、ケ ・ コ の順序は問わない。)

ケ ・ コ の解答群			
① SMTP	② POP	③ IMAP	④ FTP
⑤ HTTP	⑥ HTTPS	⑦ DNS	⑧ SSH

(問題 4 はここまで。)

解答上の注意

- 情報 I の試験問題は、問題 1、問題 2、問題 3、問題 4 からなります。
- 解答群が与えられている問題では、解答群の選択肢より解答を選び、解答用紙表面の問題番号および空欄名に対応した解答欄にマークしてください。
- 空欄に当てはまる数字をマークする問題では、以下の注意に従って解答してください。

1. 問題の文中の **ア**， **イウ** などには、特に指示がないかぎり、数字（0～9）が入ります。**ア**， **イ**， **ウ**， … の一つ一つは、いずれか一つの数字に対応します。それらを解答用紙の**ア**， **イ**， **ウ**， … で示された解答欄にマークして答えてください。

例 **アイウ** に 175 と答えたいとき

ア	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
イ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ウ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

なお、同一の問題文中に **エ**， **オカ** などが 2 度以上現れる場合、原則として、2 度目以降は **エ**， **オカ** のように細字で表記します。

2. 小数の形で解答する場合、指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えてください。また必要に応じて、指定された桁まで 0 にマークしてください。

例えば、**キ** . **クケ** に 3.1 と答えたいときは、3.10 として答えてください。